

---

# 無能王の使い魔

トキノミノル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

無能王の使い魔

### 【NNコード】

N4082S

### 【作者名】

トキノミノル

### 【あらすじ】

ゼロの使い魔の知識を持つた男がテンプレの如く死亡後にチートな力を貰い無能王ジョセフの使い魔に！

この物語はアンチが含まれます。

## プロローグ（前書き）

初めましてー皆さんの日々を読んでたら、自分も書きたくなったので、投稿します。

ただ、はあーと初体験なのでかなりの駄文になると思いますが、もし、読まれる方がいらっしゃれば幸いです。

## プロローグ

「…………」

俺は今、白い空間に居る。

右を見ても左を見てもただただ白い空間が広がっている……

「もしかして俺、死んだってやつ?」

確かに今日は……仕事も休みだから家で久しぶりにF a t eでもやろうかと思いつつをさがしてたら物凄い爆音がして……

「すまんかった……！」

後ろから声が聞こえたから振り返つてみると……

見た事もない爺さんがジャンピング下座をかましました……。

「…………」

そこで俺はつぶやいてしまった

「なんだチミは？」

「そりです。わたしが変なおじや……って何言わすんじやー！」

なんとなく言つてみたかっただけじゃん……

爺さんだつて乗り掛かつてたし（笑）

「で、爺さん何者？流れ的に爺さんは神でテンプレみたく爺さんのミスで俺、死んだみたいな？」

爺さんは顔を滲らせながら頷いた。

「と言ひ事はテンプレみたく能力をくれて別の世界へ転生つて感じかい？」

爺さんは驚きながら言つた。

「お主、儂に怒つたり文句を言つたりしないのか？」

「爺さん、俺に直ぐ謝つたでしょ？」

つて事はわざとやりた訳では無こと理解しね。

そんな相手に怒つても仕方ないでしょ？

だつたら転生をせしてくれるみたいだからその事を話した方が利口でしょ？」

「本当にすまんかった…。

それに普通な烈火の如く怒つても良い事をあつせり許してくれる…

お詫びに転生する世界の選択、好きな能力をフツプレゼントしよう。

「

「つて事は通常は転生先は決めれないし、能力ももつと少ないって事。」

「その通りじゃ！」

本来なら転生先はランダムで能力は一つ多くても3つくらいじゃ。

では、転生先と能力を言つてくれ！

「ちなみに原作ブレイクは可？」

「平行世界で似たような世界なだけじゃ。  
勿論、可じやよ。」

「では、世界はゼロ魔でジョセフの使い魔にしてくれ。

能力は…

1つ、無限の魔力と気に鍛えたら鍛えただけ上がる上限無しの身体能力。見た目はFat eのアーチャーで

2つ、Fat eの王の財宝を中身無しと無限の剣製を劣化無しで使わせてくれ。

3つ、万華鏡<sup>アカシックレコード</sup>写輪眼、輪廻眼、白眼を1つに纏めた眼が欲しい。無論、失明しない様にして欲しい。

4つ、封神演義に出てくる宝具を使える様にして欲しい。

5つ、FFの魔法と召喚魔法アイテムを使わせて欲しい。

6つ、DQシリーズ、DQ関連の魔法を使わせて欲しい。

7つ、<sup>アカシックレコード</sup>森羅万象を閲覧出来る様にして欲しい。

「ゼロ魔でジョセフの使い魔になりたいなんて、お主も変わってるな。

能力も良からう。だがアカシックレコードで未来の閲覧は出来ないが良いか?」

「問題ない。」

「アカシックレコードは検索型じや、調べたい事を考えるとそれに関連する情報が出てくるからの、後、アカシックレコードを使うには人間の脳の容量が少なすぎるから増やしておくれ。」

「爺さん、何から何まで、ありがとな。

では、送ってくれ。」

「では、達者でのう」

爺さんがそう言ひと鏡が出現した。

俺はこれから的事を楽しみにしながら鏡に触れた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4082s/>

---

無能王の使い魔

2011年4月12日20時20分発行